

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人あけぼの会

【目次】

令和7年度事業報告	3項
1. 法人概要	4項
2. 事業内容	5項
3. 職員状況	5項
4. 理事会等開催状況	6項
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 評議員選任・解任委員会	
5. 指導監査等報告	7～10項
(1) 法人本部	
(2) あけぼのひだまり保育園	
(3) 東豊中ひだまり保育園	
(4) 豊中ひだまり保育園	
(5) 東泉丘ひだまり保育園	
(6) 羽鷹池ひだまり保育園	
(7) 中桜塚ひだまり保育園	
(8) 上野ひだまりこども園	
6. 施設の運営実績報告	11～18項
(1) 保育理念・方針・目標	
(2) 各施設事業報告	
7. 職員研修参加回数	19項
8. 苦情・事故報告	19～25項
(1) 苦情・事故件数	
(2) 苦情・事故内容	

令和7度事業報告

子どもの健やかな成長と保護者の子育てによる育ちを保証するために、職員一同が子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境などが相互に関連しあえる環境構成に取り組みました。育て心を一つにできるよう一人一人の保護者に寄り添い、子育てを共有する努力も見られました。

令和8年度より「乳児等通園支援事業」が全国の自治体で実施されます。本格実施を見据え、全国で試行的事業が行われる中、法人事業所においても2年間の試行を経て、課題はあるものの一定の成果を得ることが出来ました。都市部の保育所等においては依然、通常の保育ニーズが高く充足率が100%を超えるため、本事業の空き教室を活用するといった趣旨には当てはまりません。それと同時に全国的な人材不足から当事業にかかる人材確保も難しく受け入れ体制の整備に不安を抱えています。また、利用については月10時間以内の制限があるため、こどもが慣れず不安定なままに利用を終えるケースがあり、良い育ちの場を提供出来たかは疑問に思うところです。その反面、保護者にとっては社会的資源につながる契機となり、孤立する子育て世帯と地域がつながる場としての役割を担うことが出来ました。

地域貢献について、大阪しあわせネットワークを活用し、地域の引きこもりのこども達に向け、豊中市社会福祉協議会の協力のもと、必要とする家庭への園給食（弁当）の宅食支援を行いました。この活動を通して、地域が抱える様々な課題を地域全体の課題としてとらえ、解決を図っていく、その一端を担うことが社会福祉法人の役割であることを再確認することが出来ました。

離職率について、保育所等においては職員の定着が非常に困難であると感じています。保育所は女性職員が9割以上を占めるため結婚を機に離職するケース等仕方のない部分がある一方、ほとんどの場合は、人間関係による業務ストレスや重労働低賃金等の労働条件によるものです。未来を担うこどもの命を預かるという意味で非常に責任のある職業ではありますが、その対価は職種別平均給与を下回っている状況です。保育士の重要性に対する社会的な評価、理解が低いのかもしれません。法人では令和7年度において、大幅な給与改定を行ったことや、サービス休暇を増やす等労働環境の改善に取り組みましたが、離職率の低下には至っていません。更なる労働環境の改善を検討しなければなりません。

1. 法人概要

- ・主たる事務所 大阪府豊中市柴原町2丁目14番1号

- ・設 立 平成27年1月9日

- ・法 人 理 念
 - 個人の人権を尊重し、健全な心身の発達と保持を保障するとともに、最善のサービスの提供に努めます。
 - 地域社会に開かれた施設として、地域福祉の拠点となり、社会貢献に努めます。

- ・役 員 等
 - 理 事 長 安家 比呂志
 - 理 事 安家 紀子
 - 理 事 竹内 一利
 - 理 事 永井 敏輝
 - 理 事 長谷川 健治
 - 理 事 小島 美恵
 - 監 事 河西 良雄
 - 監 事 山村 行仁
 - 評 議 員 得 喜 成
 - 評 議 員 田ノ岡 敏雄
 - 評 議 員 鵜飼 真理子
 - 評 議 員 日野 正信
 - 評 議 員 大町 裕次
 - 評 議 員 齊藤 吉晋
 - 評 議 員 木戸 俊幸
 - 評議員選任解任委員 吉田 雅彦
 - 評議員選任解任委員 奥田 壮記

2. 事業内容

(第二種社会福祉事業)

種 別	名 称	所 在 地
保 育 所	あけぼのひだまり保育園	豊中市柴原町 2-14-1
小規模保育事業A型	東豊中ひだまり保育園	豊中市東豊中町 5-4-5
保 育 所	豊中ひだまり保育園	豊中市岡上の町 2-1-8
保 育 所	東泉丘ひだまり保育園	豊中市東泉丘 2-12-18
保 育 所	羽鷹池ひだまり保育園	豊中市少路 1-15-52
保 育 所	中桜塚ひだまり保育園	豊中市中桜塚 4-11-17
幼保連携型認定こども園	上野ひだまりこども園	豊中市上野東 1-20-47

3. 職員状況

区 分	職 員 数		
	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
あけぼのひだまり保育園	23名	21名	23名
東豊中ひだまり保育園	12名	13名	15名
豊中ひだまり保育園	22名	21名	21名
東泉丘ひだまり保育園	27名	28名	28名
羽鷹池ひだまり保育園	27名	30名	29名
中桜塚ひだまり保育園	16名	17名	18名
上野ひだまり保育園	30名	28名	33名
合計	160名	158名	167名

4. 理事会等開催状況

(1) 理事会

開催日	審議事項
6月4日	第1号議案 令和6年度事業報告(案)承認の件 第2号議案 令和6年度決算報告(案)承認の件 第3号議案 定款変更申請(案)承認の件 第4号議案 諸規定改定(案)承認の件 第5号議案 任期満了に伴う役員候補者選任(案)承認の件 第6号議案 評議員会招集(案)承認の件
6月19日	第1号議案 理事長及び常務理事選任(案)承認の件
9月30日	第1号議案 諸規定改定(案)承認の件
3月19日	第1号議案 令和8年度事業計画(案)承認の件 第2号議案 令和8年度当初予算(案)承認の件 第3号議案 令和7年度第一次補正予算(案)承認の件 第4号議案 諸規程改定(案)承認の件

(2) 評議員会

開催日	審議事項
6月19日	第1号議案 令和6年度事業報告(案)承認の件 第2号議案 令和6年度決算報告(案)承認の件 (監事監査報告) 第3号議案 定款変更申請(案)承認の件 第4号議案 諸規定改定(案)承認の件 第5号議案 任期満了に伴う役員選任(案)承認の件

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	審議事項

5. 指導監査等報告

(1) 法人本部

- ・実施無し

(2) あけぼのひだまり保育園

- ・実施日 令和7年11月14日 (14:00~16:00)

- ・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(3) 東豊中ひだまり保育園

- ・実施日 令和7年11月7日 (10:00~12:00)

- ・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(4) 豊中ひだまり保育園

・実施日 令和7年10月28日 (10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	<ul style="list-style-type: none">・支出科目を保育材料費で「ハイハイの丘2」(遊具)を165,000円で購入しているが、本遊具は耐用年数が1年以上で購入金額が10万円を超えているので、支出科目を器具及び備品取得支出に訂正し、有形固定資産として管理すること。・積立資産支出及び当期資金収支差額合計の合計額が、収入決算額(事業活動収入計)の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ様式3を提出すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(5) 東泉丘ひだまり保育園

・実施日 令和7年11月7日 (14:00~16:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(6) 羽鷹池ひだまり保育園

・実施日 令和7年10月22日 (14:00~16:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(7) 中桜塚ひだまり保育園

・実施日 令和7年11月4日 (10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	<ul style="list-style-type: none">・昨年度購入したパソコンについて、固定資産管理台帳では取得価額は255,360円と記載されているが、購入したパソコンは2台でその取得価額の合計が255,360円である。固定資産台帳にはそれぞれのパソコンの取得年月日及び取得価額を記載し、個々の資産の管理を行うこと。・積立資産支出及び当期資金収支差額合計の合計額が、収入決算額（事業活動収入計）の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ様式3を提出すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(8) 上野ひだまりこども園

・実施日 令和7年11月19日(10:00~12:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

6. 施設の運営実績報告

(1) 保育理念・方針・目標

〈保育理念〉 生涯にわたる生きる力の基礎を培う

〈保育方針〉 ○子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境（人・物・場）
などが相互に関連し合える環境を構成する

○子ども自身が心情・意欲・態度が発揮できる環境を構成する

○豊かな生活体験の中で、感じたり、気付いたり、理解できたりする
環境を構成する

〈保育目標〉 ○生活を通して自分を発揮できる素地を培う

○生活を通して思いやりが持てる心を育む

○生活を通して健康な心身を育む

(2)各施設事業報告

あけぼのひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市柴原町 2-14-1			
事業開始日		平成 27 年 4 月 1 日			
施設長名		奥田 壮記			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	24	30	
入所児童数	4 月	3	28	31	103.3%
	5 月	4	28	32	106.6%
	6 月	5	28	33	110.0%
	7 月	6	28	34	113.3%
	8 月	6	28	34	113.3%
	9 月	6	28	34	113.3%
	10 月	6	27	33	110.0%
	11 月	6	27	33	110.0%
	12 月	6	27	33	110.0%
	1 月	6	28	34	113.3%
	2 月	6	28	34	113.3%
	3 月	6	28	34	113.3%
	平均	5.50	27.75	33.25	110.8%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		17 名 (内非常勤 10 名)			
栄養士		1 名			
調理員		2 名 (内非常勤 2 名)			
看護師		1 名			
その他		1 名 (内非常勤 1 名)			
計		23 名 (内非常勤 13 名)			
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談、世代間交流) 			

東豊中ひだまり保育園

種別	小規模保育事業 A 型				
所在地	豊中市東豊中町 5-4-5				
事業開始日	平成 28 年 4 月 1 日				
施設長名	竹中 さゆり				
開園時間	07 : 00 ~ 19 : 00				
定員	0 歳	1・2 歳	合計	稼働率	
	3	16	19		
入所児童数	4 月	1	19	20	105.2%
	5 月	1	19	20	105.2%
	6 月	1	19	20	105.2%
	7 月	3	19	22	115.7%
	8 月	3	19	22	115.7%
	9 月	3	19	22	115.7%
	10 月	3	19	22	115.7%
	11 月	3	19	22	115.7%
	12 月	3	19	22	115.7%
	1 月	3	19	22	115.7%
	2 月	3	19	22	115.7%
	3 月	3	19	22	115.7%
	平均	2.50	19.00	21.50	113.1%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		11 名 (内非常勤 5 名)			
栄養士		1 名			
看護師		1 名			
その他		1 名 (内非常勤 1 名)			
計		15 名 (内非常勤 6 名)			
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業・障がい児保育 ・子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 				

豊中ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市岡上の町 2-1-8			
事業開始日		平成 28 年 9 月 1 日			
施設長名		小島 美恵			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	33	39	
入所児童数	4 月	2	33	35	89.7%
	5 月	4	33	37	94.8%
	6 月	6	33	39	100.0%
	7 月	6	33	39	100.0%
	8 月	6	33	39	100.0%
	9 月	6	33	39	100.0%
	10 月	6	33	39	100.0%
	11 月	6	33	39	100.0%
	12 月	6	33	39	100.0%
	1 月	6	33	39	100.0%
	2 月	6	32	38	97.4%
	3 月	6	32	38	97.4%
	平均	5.50	32.83	38.33	98.2%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		14 名 (内非常勤 6 名)			
栄養士		2 名			
調理員		1 名 (内非常勤 1 名)			
看護師		1 名			
その他		2 名 (内非常勤 2 名)			
計		21 名 (内非常勤 9 名)			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談)			

東泉丘ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市東泉丘 2-12-18			
事業開始日		平成 29 年 4 月 1 日			
施設長名		堺 理絵			
開園時間		07 : 00 ~ 19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		12	44	56	
入所児童数	4 月	5	44	49	87.5%
	5 月	6	44	50	89.2%
	6 月	7	44	51	91.0%
	7 月	9	44	53	94.6%
	8 月	9	44	53	94.6%
	9 月	9	43	52	92.8%
	10 月	9	44	53	94.6%
	11 月	9	44	53	94.6%
	12 月	9	44	53	94.6%
	1 月	9	44	53	94.6%
	2 月	9	44	53	94.6%
	3 月	9	44	53	94.6%
	平均	8.25	44.00	52.16	93.1%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		22 名 (内非常勤 7 名)			
栄養士		2 名			
調理員		1 名 (内非常勤 1 名)			
看護師		1 名 (内非常勤 1 名)			
その他		1 名 (内非常勤 1 名)			
計		28 名 (内非常勤 10 名)			
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常保育 ・ 延長保育 ・ 一時預かり事業 ・ 病児保育事業 ・ 障がい児保育 ・ 子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 			

羽鷹池ひだまり保育園

種別		保育所					
所在地		豊中市少路 1-15-52					
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日					
施設長名		酒井 明菜					
開園時間		07 : 00～19 : 00					
定員		0 歳	1・2 歳	3 歳	4・5 歳	合計	稼働率
		9	22	16	32	79	
入所児童数	4 月	9	23	17	39	88	111.3%
	5 月	9	23	17	39	88	111.3%
	6 月	9	23	17	39	88	111.3%
	7 月	9	23	17	39	88	111.3%
	8 月	9	23	17	39	88	111.3%
	9 月	9	23	17	39	88	111.3%
	10 月	9	23	17	39	88	111.3%
	11 月	9	23	17	39	88	111.3%
	12 月	9	23	17	39	88	111.3%
	1 月	9	22	17	39	87	110.1%
	2 月	9	22	17	39	87	110.1%
	3 月	9	22	17	39	87	110.1%
	平均	9.00	22.75	17.00	39.00	87.75	111.0%
	職員数	施設長	1 名				
保育士		21 名 (内非常勤 9 名)					
栄養士		2 名 (内非常勤 1 名)					
調理員		2 名 (内非常勤 1 名)					
看護師		1 名					
その他		2 名 (内非常勤 2 名)					
計		29 名 (内非常勤 13 名)					
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) ・こども食堂 					

中桜塚ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市中桜塚 4-11-17			
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日			
施設長名		岡本 優子			
開園時間		07 : 00 ~ 19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		3	17	20	
入所児童数	4 月	3	21	24	120.0%
	5 月	3	21	24	120.0%
	6 月	3	21	24	120.0%
	7 月	3	21	24	120.0%
	8 月	3	21	24	120.0%
	9 月	2	21	24	120.0%
	10 月	3	21	24	120.0%
	11 月	3	21	24	120.0%
	12 月	3	21	24	120.0%
	1 月	3	21	24	120.0%
	2 月	3	21	24	120.0%
	3 月	3	21	24	120.0%
	平均	3.00	21.00	24.00	120.0%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		9 名 (内非常勤 2 名)			
栄養士		2 名 (内非常勤 1 名)			
調理員		1 名 (内非常勤 1 名)			
看護師		1 名 (内非常勤 1 名)			
その他		4 名 (内非常勤 4 名)			
計		18 名 (内非常勤 9 名)			
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常保育 ・ 延長保育 ・ 病児保育事業 ・ 障がい児保育 ・ 子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 			

上野ひだまりこども園

種別	幼保連携型認定こども園						
所在地	豊中市上野東1-20-47						
事業開始日	令和3年4月1日						
施設長名	中岡 優紀子						
開園時間	07:00~19:00						
定員	0歳	1・2歳	3歳	4・5歳	合計	稼働率	
	3	11	27	54	95		
入所児童数	4月	6	12	28	55	101	106.3%
	5月	6	12	28	55	101	106.3%
	6月	6	12	28	55	101	106.3%
	7月	6	12	28	55	101	106.3%
	8月	6	12	27	55	100	105.2%
	9月	6	12	27	55	100	105.2%
	10月	6	12	27	55	100	105.2%
	11月	6	12	28	55	101	106.3%
	12月	6	12	28	55	101	106.3%
	1月	6	12	28	55	101	106.3%
	2月	6	12	28	55	101	106.3%
	3月	6	12	28	55	101	106.3%
	平均	6.00	12.00	27.75	55.00	100.75	106.0%
	職員数	施設長	1名				
保育教諭		25名(内非常勤11名)					
栄養士		2名					
調理員		2名(内非常勤2名)					
看護師		1名(内非常勤1名)					
その他		2名(内非常勤1名)					
計		33名(内非常勤15名)					
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援(園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 						

7. 職員研修参加回数

(人)

区 分	職員数	研修参加数		
		園 外 (オンライン含む)	園 内	計
あけぼのひだまり	23	42	38	80
東豊中ひだまり	15	35	20	55
豊中ひだまり	21	51	63	114
東泉丘ひだまり	28	41	51	92
羽鷹池ひだまり	29	65	54	119
中桜塚ひだまり	18	46	27	73
上野ひだまり	33	50	51	101
計	167	330	304	634

8. 苦情・事故報告

(1) 苦情・事故件数

(件)

区 分	苦 情	事 故			
		屋内	屋外	敷地外	計
あけぼのひだまり	0	1	1	0	2
東豊中ひだまり	0	1	0	0	1
豊中ひだまり	0	4	0	6	10
東泉丘ひだまり	5	3	0	2	5
羽鷹池ひだまり	1	9	1	3	13
中桜塚ひだまり	2	1	0	0	1
上野ひだまり	3	2	7	0	9
計	11	21	9	11	41

(2) 苦情・事故内容

あけぼのひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/6/24	夕方、園庭あそびの際、しきりに鼻を触る園児がいた為、鼻の中を確認すると、中に石が詰まっている事を発見した。	1歳児であることから鼻をかむ事が難しく、またピンセットでの除去も難しかった為、耳鼻科を受診。異物除去。	同日午前中にも鼻に石を入れようとする姿が本児に見られていたことから、恐らく自身で鼻の中に詰めたのだらうと想定される。年齢的に石を詰めたらどうなるのかといった見通しを持つことや、さまざまな好奇心から伴う行動を自制することは難しい為、常に子どもたちの様子を見守れる体制（意識、配置）を改めて見直した。また、午前中の本児の姿を職員間で共有し、本児の動向に配慮しておくことが必要であった。今後は危険な行為が見られた際は、制止できるような位置で見守りながら、危険性について繰り返し丁寧に伝えていく。
2025/11/21	園児がバランスを崩した際、玩具棚の角で唇を打ち出血。	止血、患部冷却、歯のぐらつきがない事を確認。その後、患部が腫れていた為、歯科を受診。上唇小帯切裂。止血後、経過観察。	普段より歩行時にバランスを崩して転倒する姿が本児に見られていた。今回は座位から立ち上がる際に転倒して打撲した為、本児の発達に応じて、保育者が手を添える、支えるなどの援助のもと、子どもたちが安全にあそべる環境を構成していくことが必要である。

東豊中ひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/11/12	登園後、別の保護者が玄関へ向かって出ていこうとした所、2歳男児がタッチを求めて急いで追いかけた際に転倒し、床で口元を打つ。	下唇から出血していた為、圧迫止血後に冷却。上前歯のぐらつきを認めた為受診。下唇の裂傷に対して消毒実施、歯が欠けている可能性あり。レントゲンにて明らかな異常は見られないが、折れている可能性はある為、自然に固定されるまで経過観察。	足元には特に玩具などなく、慌てて追いかけたことが要因と考えられる。本児の特性なども考えながら、移動時は落ち着いて歩くことを繰り返し声掛けすると共に、転倒時に両手をつくことができるように、遊びの中で伝えていきたい。

豊中ひだまり保育園

<苦情>該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/5/7	昼食後席から立ち移動しようとした際座っていた椅子につまづき転倒し、背もたれであごを打ち出血する。	唇や口内からの出血も見られた為止血し保護者に連絡し歯科医へ受診する。レントゲンの結果異常なし。	立ち上がった際は椅子を引くなどの声掛けや見守りを行なう。
2025/5/7	公園の花壇から柵ごしに外を眺めていたが柵を登り下を覗こうとして頭から落ち地面で額を打つ。	傷口を水で洗い保冷剤で冷やし、保護者に連絡。整形外科を受診する。傷の消毒とガーゼ保護を行い、要観察となる。	柵に登る楽しそうな他児を真似てしまう。柵に登った時点で制止する必要がある。今後も気を付けていきたい。
2025/5/29	服部緑地公園で水遊びをしていて川から出ようとした際滑って顔を打つ。口内からの出血があった為止血する。	帰園して状態を確認し、保護者に連絡後歯科医を受診。レントゲンの結果問題なし経過観察となる。	川の中の砂利などで滑らない様靴を履いて遊んでいたが、他児も数名滑っていたので外に出る際は手を繋ぐなどの配慮が必要であった。
2025/6/17	牛乳パックの手押し車から立ち上がる際転倒し、玩具のかごで左目の下を打つ	少量の出血と打撲が見られた為冷却し保護者に連絡、整形外科を受診する。打撲と傷が見られるため再受診となる。	広いスペースで遊ぶ遊具と玩具とが交じり合わないような工夫が工夫や声掛けが必要である。
2025/10/2	滑り台の途中で右足が側面に引っ掛かりそのまま下まで滑り降りる状態となる。	右足に傷や腫れはないが歩行に違和感があり園に帰り冷却と様子を観察するが改善が見られない為保護者に連絡し整形外科を受診する。腫れもなく動きに問題なしと言われが翌日も庇う様子が見られた為受診するがそのまま消失するまで様子見となる。	滑り台を滑る際の足の位置について子どもたちに再度伝えると共に、保育者間の連携を取りながら見守るように心掛ける。
2025/10/28	昼食の終わりかけに突然左手首が痛いと言泣く。	左手を庇う姿が見られた為、園長、看護師に報告。保護者に連絡し整形外科を受診する。左肘脱臼の疑いあり、触診し整復術にて元に戻る。	今回原因がわからないが、子どもの腕は抜けやすいことを認識し、関わっていく。また、一度抜けると再発しやすい為気にかけていく。
2025/11/17	夕方混合保育中、玩具棚で遊んでいて滑り、棚であごを打つ。	止血、冷却し上唇小帯が切れていることが判明。保護者に連絡し歯科医を受診する。レントゲンの結果異常なし、消毒は父の判断でなしとなる。	活動がより活発になる為、より一層の注意と見守りを行っていく。
2025/11/17	公園からの帰り道、しゃがんでいる本児に声を掛け、立たせようとした際にバランスを崩し、後頭部を打つ。	冷却し、急いで帰園。保護者に連絡し脳神経外科を受診する。CT撮影結果問題なし、幹部の消毒のみとなる。	保育者の指を持って立とうとした為指がぬけてしまいバランスが崩れた際にしっかりとフォローができなかった。手と手を繋いで歩くことを徹底する。
2026/1/7	エレベーター内で数名が座り始めたので危険だと思い座らないように声掛けをしたが、他児も真似て座ろうとした為、止めようと左腕を引っ張ってしまう。	左腕に手を添え痛みを訴える姿が見られた為保護者に連絡して異形外科を受診。視診で動かしているのを確認ながら整復術にて改善する。脱臼しかけの状態であったと診断される。	危険だと思い引っ張ってしまうことがあるが、子どもの腕は根げやすいのと、逃げようと身体を捻っている状態は特に脱臼しやすいことを念頭において保育を行っていく。
2026/1/16	2階ホールで電車を見ていて手をつないで移動しようとした際、泣き始める。	右腕が脱力した状態、脱臼の疑いあり保護者に連絡し整形外科を受診。整復術に改善される。	子どもの向きや力加減などを考えながら手繋ぎではなく体に手を添える等の方法も行き、再発防止に務めていく。

東泉丘ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/5/22	朝間食後に下痢・嘔吐をしたため、お迎えの連絡を母の勤務先に入れるが、その後迎えに来られた父に下痢が続くようなら翌日は1日様子を見てほしい旨伝えると「母の職場に連絡しないでほしい」「下痢だけでは休む理由にならない。休む判断を保護者に委ねるのか」と伝えてこられる。	園で感染性胃腸炎が流行していた為、掲示にて協力も含めた詳細を載せており、伝えるが理解して頂けなかった。また緊急連絡先の優先順位を後日母に再確認する。	体調不良の判断基準がどうしても熱であり、下痢や嘔吐などは無理して登園するケースが本件以外にもある。折に触れて保護者に伝えるが、中々理解には至らない現状がある。
2025/6/23	下痢が出てお迎えに来られたが、帰宅後は出なかった為翌日登園したら、受け入れの保育者に迷惑そうな表情をされた。休んだ方が良いのなら事前に伝えておいてほしい。	母の思いを聞き、対応の不十分さを謝罪する。	お迎えの対応時にその後の登園基準を下痢だけに限らずある程度伝えて理解して頂く必要がある。
2025/10/15	同じ子どもに噛まれた旨の報告を母にしたところ「噛みつきだけは絶対に止めてほしい。噛んだ保護者は知っているのか？園の方針が知りたい」と言われる。	母の思いは聞きながらも子どもの姿として今後も見られる可能性がある事を伝え、ご理解頂く。法人としてトラブル時の対応を再度説明する。	保護者の職業柄噛みつきは感染症の危険もあると心配されている。園医に噛みつきの対応を確認したところ、流水で傷口を洗い流すで良いとのことだった。
2025/10/22	夕方車でお迎えに来られた保護者から「駐車場のフェンスに干している物があつたら駐車場が空いているのかいっばいなのか分からない」と言われる。	保護者に謝罪し、すぐに干していたものを片付ける。	保育で使ったブルーシートなどは使用後にフェンスに干したりするので、16時までには必ず片付けるように職員に周知する。
2025/10/22	保育参加に父が入られ、その日は父が午後から仕事だったため一緒に帰らず保育をお願いしていたが、一緒に帰ってきた。クラス内で周知されていなかったのか。	クラス内で確認したところ、担当内で一緒に帰らないことは事前に周知されていたが、当日はバタバタしており、担当も忘れてしまっていたとのことで翌日に謝罪する。	担当が当日誰も思い出せなかった事が問題。クラス内の周知を再度徹底する。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/8/25	ソファに座って絵本を見ていた2歳児に「かして」と近寄ったところ、取られると思い上に振り上げた際に2歳児の目に絵本の角が当たり、白目が充血と点状の出血が見られる。	保護者へ連絡を入れて同伴で眼科を受診。点眼薬を処方され、その後異常なし。	日々子ども同士でのやりとりから起こるトラブルの予測をしておくことが必要。
2025/9/19	夕方混合保育中に他児が振ったチェーンが1歳児の右目に当たる。白目にやや充血が見られる。	時間帯と曜日の兼ね合いで近隣の眼科が休診で受診先を探していたところに保護者がお迎えに来られる。状況を伝え、翌日に保護者と受診。傷があり、1週間後再受診で異常なし。	保育者間でチェーンの遊び方を再度押さえる。子どもの行動の予測をきちんと立てておくことを伝える。
2025/12/26	ブランコに乗っていた2歳児の背中を保育者が押して揺らしていたところ、突然両手を離して地面に落下し、左頬と口元を強打する。	すぐに園に戻り状況確認。歯ぐきからの出血が見られたため歯科受診。レントゲン撮影し異常なし。左頬の打撲は冷却して様子を見る。	ブランコの乗り方を再度子どもたちに分かりやすく伝える。保育者の援助の仕方あまり強くブランコを揺らさない事を再周知する。
2026/1/9	戸外で2歳児がよそ見をして走っていた為保育者が声を掛けて前を向いた際に目の前の木の枝が右目瞼周辺に当たり出血。	すぐに園に戻り状況確認。白目の充血と涙目が見られたため眼科受診。傷などはなく枝で引っ掻けた瞼周辺の傷の薬を処方される。	戸外での保育者のポジションと行動範囲内の予測を立てておくことを再周知する。
2026/2/25	保育者が弾いていたピアノの様子を見ていた際に、2歳児がそばに手を置いていたことに気づかないままピアノの蓋を閉めて左手中指を挟まれ出血する。	爪が剥がれ掛けている為、すぐに保護者に連絡し同伴で受診。爪は全て剥がれて新しく生えてくるだろうとのこと。	保育者の不注意で起こった怪我である為、一つ一つの行動に余裕を持ち安全確認を十分に行う事を伝える。

羽鷹池ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/4/24	店の駐車場を通り抜けしている保護者・園児がいる。駐車されている車に傷があったことがあったため、トラブル防止のためにも通り抜けしないで欲しいと、電話が入る。	すぐにお店へ訪問し、直接お話を伺い、謝罪。今後の対応についても説明する。その後、保護者の方へ注意喚起の配信を行う。	お店の駐車場を通ることによって、園への近道となっている。そのようなすがたが見られた際には、直接お声がけするなど、気にかけていきたい。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/4/7	園庭で遊んでいる際、両手に玩具をもったまま走り、柱に衝突。下歯茎の出血と歯のぐらつきみられる。	すぐに止血するが、歯のぐらつきがみられたため、歯科を受診。固定せずそのまま様子を見る。1週間後に再受診し、異常なし。	玩具をもったまま走っている場面では、声をかけたり、環境を整えたりする。
2025/4/22 2025/4/24	戸外へ出ようとした際、扉とは反対の窓の方へ駆け出し、転倒。右頬骨を木の窓枠でぶつける。	・傷口を確認し、1cmほどの創傷を認め、ガーゼにて止血。縫合の可能性も考えられたため、豊中市立病院を受診し、3針縫合。1週間後に抜糸予定。 ・傷の状態から母の希望で皮膚科を受診。傷の状態確認をし、抜糸をして保護テープ貼用。経過観察で再診なし。	戸外準備を終え、室内を出ようとする際だったため、慌ただしさや本児の気持ちの高ぶりもみられていた。落ち着いた雰囲気の中での生活を心がける。子どもの様子に合わせて、言葉をかけたり、環境を整えたりしていく。継続的に保護者支援もおこなっていく。
2025/5/19	靴箱に入っている靴を取ろうとした際、靴箱で口元をぶつける。	口内の出血を確認し、上唇小帯の切傷がみられたため、歯科を受診。消毒処置を行い、1週間後に再受診し、経過良好。	1番下の段で奥に靴が入っていたため、取り出しやすい配慮が必要だった。
2025/6/16	13日(金)の夕方、テラスで遊んでいる際に右手のひらに数か所棘が刺さっていた。保育者に伝えずそのまま帰園する。	16日の朝にお伝えあり、まだ数か所残っていたため、除去を試みるが取れず、皮膚科を受診。1つは取れるが、数か所まだ残っている状態だったため、皮膚を柔らかくする軟膏を塗布し、様子を見ることになる。4日後に再受診をし、全て除去されていることを確認し、終了となる。	棘が刺さっていることを知らずに帰園していたため、本児にも伝えるよう話をしていく。研磨で研ぐなど、テラスの整備も同時に行っていく。
2025/7/4	室内で転倒し、口元を床で打つ。上唇小帯より出血を認める。	上唇小帯からの出血が続いていたため、歯科を受診。出血部分を確認し、歯のぐらつきはないため、消毒のみの処置で様子を見る。	朝間食の準備中だったため、保育者の動きがあった。慌ただしくなる時だからこそ、落ち着いた環境を整えていく。
2025/7/10	食事中にマカロニグラタンを詰まらせたような表情が見られ、すぐに背部叩打を行う。その後、口内に指を入れて確認。いつも通りの穏やかな表情に戻る。	状態を確認し、経過観察を行う。念のため、母へ状況報告の連絡をする。	加配が必要なダウン症の園児だったため、傍で介助することで早急に対応ができた。食材は食べやすい大きさに切って提供をしているが、小さすぎても嘔まずに丸飲みをすることがあるため、咀嚼・嚥下しやすい大きさを考慮していく。
2025/10/22	朝間食前に座ってブロックをしていて、その後手洗いをしますが朝間食は食べずあそびへ向かう。途中から活気がなくなり、右手を使っておらず涙を流していた。	右手を使っていない様子から、肘内障の疑いで整形外科を受診。右肘内障のため、整備。その後右腕を使う様子がみられ、再診不要。	登園して間もない時に気づいたが、家庭で両肘脱臼の既往歴があったため、今後も気にかけていく。
2026/1/5	戸外で遊んでいる際、砂利がある石段のところで転倒し、顎を打つ。	傷口を確認し、顎の切傷を認め、整形外科を受診し、消毒処置。縫合が必要とのことで、箕面市立病院へ紹介を受け、再受診。3針縫合し、その後消毒のため2回受診を経て、抜糸をして終了となる。	年末年始後の長期休み後だったため、気持ちの高ぶりがあった。運動能力の低下や気温適応など、さまざまなことを予想し、職員の配置や環境構成に努めていく。

2026/1/7	昼食の準備中、箸を取りに行った際、転倒。前にあった机の縁で口元を打つ。	口内を確認し、出血と歯のぐらつきがみられ、歯科を受診。固定不要で消毒処置を行う。ぐらつきはほぼみられないが、根元が弱っているため、前歯で硬いものを噛まないように言われる。1週間後に再診し、異常なし。	年末年始の長期休み明けの週であることや昼食を前にして気持ちが高まったことなど、注意散漫になるようすがみられていた。状況に合わせた声かけを行っていく。
2026/1/13	戸外からの帰園後、右腕を使わない様子が見られ、痛みを訴えていた。	右手を使っていない様子から、肘内障の疑いで整形外科を受診。右肘内障のため、整復。その後右腕を使う様子が見られ、再診不要。	どのタイミングで脱臼したか特定はできないものの、手を繋ぐ際や転倒した際など、予測を広げていく。
2026/1/15	昼食前に右腕の痛みを訴えあり、右腕を使っているのが痛がる様子が見られる。	念のため、整形外科を受診するも、整復した感じはなく、痛がる様子が見られ、レントゲン撮影。骨に異常が見られず、炎症がみられるのか、原因がわからず様子を見ることになる。その後、時間とともに戻る。	原因は特定できないが、予測を広げ、環境を整えたり、配置を気にかけていく。
2026/2/17	遊んでいた際、他児の手が口元に当たり、出血が見られる。	口内を確認し、もともとぐらついていた歯から出血を確認。念のため、歯科を受診し、後ろから永久歯が出ていることもあり、抜歯をする。	子どもたち同士の関わりやあそびの様子を見守りながら、環境を整えていく。
2026/3/23	戸外で遊んでいる際に転倒し、左手の平の皮がめくれ、中に石が入り込んでいる。	除去を試みるが、中に入り込んでいるため、整形外科を受診。皮を取り、石を取り除いて消毒処置を行う。	子どもたちのあそびのようすを見守り、広い視野をもちながら、配置を気にかけていく。

中桜塚ひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題
2025/4/22	2歳児の迎え時に交換済の紙おむつの枚数が少なく、日によっては0枚のこともある。日中の排泄交換や紙おむつの使用枚数が少ないのではないかと。また、他の保護者からも同様の意見が聞かれているとのこと。	2歳児クラスでの排泄交換の様子を保護者にお伝えし、トイレで排尿する回数が増えている、排尿間隔が長くなっている時期でもある旨をお伝えする。	紙おむつの交換枚数については個人差があるが、その理由とトイレトレーニングや排泄交換の様子や詳細を保護者と常に共有していく。
2025/4/22	2歳児が自宅から持参している水筒のお茶の量が迎え時に減っていないことがある。本児に関しては個別に水分補給の誘い掛けを行ってほしい。	子どもたちが個々に摂取している水筒のお茶の量をクラス担当が常時確認しながら、気温の上昇等に合わせて今以上にこまめに誘い掛けていくことを対応策として提案する。	2歳児の水分摂取については、クラス担当も個々の状況をこまめに把握していく。また、水筒の形状によっては子どもが扱いに慣れていないケースもある為、個別の誘い掛けを意識的に行うようにしていきたい。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/7/26	0歳児が人差し指と中指を指吸いしながら伝い歩きをしていたところ、バランスを崩して尻もちをつく。その際に顎を机上に打ち付け、口に入れていた指が前歯の裏側に接触し、出血が見られる。	看護師が患部を視診し、出血部位と歯の動揺が見られないかを確認し、念のために歯科を受診する。乳中切歯の咬傷の診断を受けたが、傷は浅くて小さく、出血も止まっているため、医師の視診のみで診察終了となる。	指吸いだけでなく、玩具などを持って片手が塞がっている時も乳児は転倒しやすくなるので、傍で注意深く見守るようにする。

上野ひだまりこども園

<苦情> 該当無し

日時	内容	対応	検証・課題
2025/10/27	・子どもの声がうるさく窓が開けられない。 ・暗くなり公園で遊んでいる子どももいないのに、園庭に灯りをつけて遊ばせるのはどうか。 ・近隣より後に建った園であるが、苦情に対して改善しないのか。	100%ご希望に沿うことは難しい旨と、公園とこども園では、用途が異なるため、そこに対するご理解をいただくよう伝える。	ご意見があることを把握し、職員へ内容を周知する。
2025/11/26	・園庭で遊ぶ子どもの声がうるさい。 ・暗い中で遊ばせることは危険ではないか。 ・近隣から苦情は入っていないのか。	電話でお話に耳を傾ける。	豊中市こども事業課にも苦情の電話を入れてもらっちゃった。対応方法について助言をいただく。
2025/12/6	・早朝、および日没頃における園庭での子どもの外あそびの自粛、または園外への音が漏れないように防音対策を検討してほしい。(該当者の方が、自治会へ申し入れを行った)	自治会会長、前会長、第三者委員、理事長、園長で面談を行う。	申し入れ内容を確認し、今後は書面にて要望書の提出がなされるため、回答し対応する。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2025/5/1	帰りの会をしている際に、本児より左足小指より血が出ていると伝えてくる。	左足小指の爪周囲の変色と腫れを認める。受傷時刻や原因が不明であり、数時間経過している様子で、上野東整形外科を受診する。	視診不足のため、発見が遅れる。昼寝前の着替えの際などに視診を行うようにする。また、痛みなどを伝えることが難しい子どももいるため、配慮を行っていく。
2025/5/13	園庭のボルダリングと大型遊具の階段の間に手を置いた際に、手を滑らせて右手人差し指の爪に砂が入る。	浮いた爪の間にある砂を除去できているか、不明のため上野整形外科を受診する。	今回の事例を念頭に置き、怪我が起こり得る場所を職員間で共有し、見守りの際に気に掛ける。
2025/6/24	園庭のハナミズキの木の枠に立って虫を探している際に、バランスを崩して枠に躓き右肘を地面について転倒する。	外傷はなかったが、視診・触診を行った際に激しく泣き、痛みを訴えていたため、上野東整形外科を受診する。	怪我が起こる場所や、個人の身体能力によっても怪我の度合いが異なり、予測不能なこともある。怪我をした後の対応、連携も大切にしていく。
2025/7/8	巧技台から跳び下りようとした際に、横から他児が走って来る。避けようとしたが、着地に失敗し手からマットにつく。	すぐ冷却を行うが、時間経過と共に腫れが大きくなり、上野東整形外科を受診する。	プールあそびも始まり、活発な姿よりも体力が消耗し注意力に欠けることもある。子どもたちの姿を予測し、ゆったりと過ごす時間を設けるなど、静と動の活動を構成していく。
2025/9/30	園庭でボールあそびを行っている際、本児が振り向いた先に他児が担いでいたスコップが口元に当たり、出血する。	歯茎からの出血を認め、諏訪歯科医院を受診する。	スコップの持ち方や遊び方と共に、子ども自身が周りの状況に応じて順応していくことができるよう関わっていく。
2025/10/15	鉄棒で逆上がりをしようと勢いをつけた際に、口元を鉄棒で打つ。	口元からの出血を認めると共に上唇小帯が切れているため、諏訪歯科医院を受診する。	あそびを楽しむ中で、防ぐことが難しい怪我もあるが、遊び方や職員の配置を見直し対応できるようにする。
2025/12/17	友だちと園庭でかくれんぼをしていた際に、タイヤを3個重ねて中に入っている姿を見て、みつからないようにと他児が更にタイヤを3個重ねる。タイヤの外に出なくなり、足をかけながら上に登り、タイヤが不安定になったことでタイヤと共に本児も地面に倒れ、手のひらと肘を打つ。	肘を冷却するが、腫れがなく状況を保護者に伝え、降園する。帰宅後、母と整形外科を受診し、ヒビが入っていた。	職員配置の見直しと、園庭でのあそびのルールを再確認する。また、受診の判断が難しい場合は、受診し安心していただくことができるように対応する。
2026/3/13	1歳児が園庭の滑り台の階段を登り切ろうとした際に、階段上に立っていた0歳児他児が本児を押し、高さがある階段から下へ地面まで転落する。	意識の確認と打撲箇所を視診・触診を行う。外傷はないが後頭部などに異常がないか市立豊中病院を受診する。	エコー検査のみ行い内臓など異常がないことを確認する。乳児はその時々で行動や様子が異なるため、大人が様々な判断をし誘導する。また、命に関わる事故に繋がることも予測し、再度同じことが怒らないように努める。
2026/3/30	鉄棒で逆上がりをしようと勢いをつけた際に、口元を鉄棒で打つ。	上唇小帯からの出血と前歯動揺を認め、諏訪歯科医院を受診する。	できることが増え自信がつくと勢いのまま行動することもあるため、鉄棒の近くで見守り適宜持ち方や、気持ちを落ち着かすことができるように伝える。